



2月21日から、住民票などのコンビニ交付サービスが始まります

☎ 市民課市民係（市役所 1 階①番窓口 ☎23-3331 内線282・283）
税務課管理係（市役所 1 階③番窓口 ☎23-3331 内線262）

平成31年2月21日から、利用者証明用電子証明書付きのマイナンバーカードを使って、住民票の写しや印鑑登録証明書などを全国のコンビニエンスストアなどで取得できるようになります。

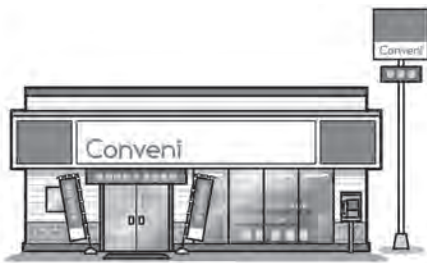
市役所の開庁時間以外でも、全国のコンビニエンスストア内に設置されているキオスク端末（マルチコピー機）で取得できるようになりますので、マイナンバーカードをお持ちでない方は、ぜひこの機会にお作りください。

時間

午前6時30分～午後11時

休止日

毎年12月29日～1月3日、定期メンテナンス日



取得できる証明書

- 住民票の写し（伊達市に住民登録がある本人か同一世帯の人）
- 印鑑登録証明書（伊達市に住民登録があり、印鑑登録している本人のみ）
- 戸籍謄本・抄本、附票の写し（本籍地が伊達市の本人か同一戸籍の人）
- 所得証明書、所得課税証明書（伊達市に住民登録があり、本人の最新のもののみ）

※条件によっては交付できない証明書もあります

※住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書は15歳以上の方が取得できます

家畜・家きんを飼育している皆さんへ

☎ 農務課農政係（第2庁舎 ☎23-3331 内線524）



飼養衛生管理基準に係る定期報告をお願いします

家畜伝染病予防法第12条の4に基づき、家畜・家きんを飼育している方は、毎年2月1日時点の飼育状況を北海道知事あてに報告しなければなりません。

平成30年に、対象の家畜・家きんの飼育を市に報告している方には、1月中旬に「飼養衛生管理状況に係る定期報告について」の照会文書を送付します。

新たに対象の家畜・家きんを飼育している方は、担当にご連絡ください。

※2月1日時点で家畜がいない場合でも飼育する予定のある方は報告してください

報告書の提出・問い合わせ先

- 農務課農政係（第2庁舎 ☎23-3331 内線524）
- 胆振家畜保健衛生所（登別市富浦町4-3 ☎0143-85-3231）

報告が必要な方

報告の対象になる家畜・家きんを1頭（羽）でも飼育していて、次にあてはまる方

- 畜産業をしている
- 小規模飼育をされている
- ペットとして飼育している

対象の家畜・家きん

牛・水牛・鹿・馬・めん羊・ヤギ・豚・イノシシ・ニワトリ・アヒル・ウズラ・キジ・ダチョウ・ホロホロ鳥・七面鳥

提出期限

平成31年2月13日(水)

飼養衛生管理基準とは

飼養衛生管理基準は、家畜伝染病予防法に基づき、家畜伝染病の「発生予防」・「早期の発見・通報」・「迅速・的確な初動対応」など家畜防疫体制について定めているものです。

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病から大切な家畜を守るため、徹底した洗浄・消毒や異常な症状を確認した場合の早期通報など、飼養衛生管理基準の遵守のための積極的な取り組みをお願いします。



子育て支援センター参加者募集

子育て講座「ベビーマッサージ教室」

日時 1月22日(火)
午前9時30分～11時30分
場所 子育て支援センターくろーばー
対象 3ヵ月～2歳未満のお子さんとその保護者
定員 10組程度(先着順)
申込開始日 1月7日(月)
☎ 子育て支援センターくろーばー (☎23-2792)

親子で雪遊びをしませんか

日時 2月5日(火)
午前10時～11時30分
場所 だて歴史の杜多目的広場ほか
対象 就学前のお子さんとその保護者
定員 20組程度(先着順)
申込開始日 1月7日(月)
☎ 子育て支援センターえがお (☎21-3415)

親子体操教室

日時 2月12日(火)
午前10時～11時30分
場所 市総合体育館
対象 1歳～就学前のお子さんとその保護者
定員 40組程度(先着順)
申込開始日 1月7日(月)
☎ 子育て支援センターえがお (☎21-3415)



暴風雪に注意しましょう

☎ 室蘭地方気象台 (☎0143-22-4249)



胆振・日高地方で、平均風速がおおむね20m/s以上で、猛吹雪や吹きだまりによる交通障害などの重大な災害が起こるおそれがある場合、気象台では「暴風雪警報」を發表します。

暴風雪警報が發表されている間は、晴れていても一瞬で猛吹雪に変わるなど天気の変化が激しい場合もあります。屋外での行動は危険ですので、十分注意しましょう。

吹雪の中での運転

車の運転は、吹雪で視界が悪く道路や対向車などを見分けることができなくなり、事故の可能性が高まります。

また、吹きだまりや渋滞で車が止まると、更に雪が積もり、排気ガスが車の中に入って一酸化炭素中毒を起こす危険がありますので、エンジンを切るか車の周辺を除雪することが必要です。

車を運転するときは、テレビ・ラジオなどで最新の情報を確認し、余裕を持った運転計画を立て、目的地までの道路状況の確認や、雪に閉じ込められたときに対応できる装備品を積んでおくなどの準備もしておきましょう。

※車の運転が困難だと思うときは出発時間の変更や公共交通機関の利用を検討し、状況によっては外出を控えることも含めて、的確な行動をとることが重要です

こまめな点検と事前の準備

家の中にも油断は禁物です。ストーブの給排気口が、吹きだまりや氷でふさがれると不完全燃焼が発生するので、こまめに点検しておきましょう。

また、吹雪や電線着雪で停電が発生することもありますので、ラジオ・懐中電灯・乾電池なども準備しておくといいでしょう。

